



[令和2年度国語科研究テーマ]

子ども一人ひとりが 言語感覚を研ぎ澄ます国語科授業のあり方

これを受けた私たち国語科が目指す「夢中になって問い続ける生徒」の姿

国語科では、

表現を受け止め、言葉に立ち止まりじっくり考える。
想いを伝えるために試行錯誤し、自分だけの言葉を創り出す。

そんな、生徒の姿を目指します。

そのために学びの**3つ**のステップを大切にします。

Step 1: 学びを「自分ごと」に



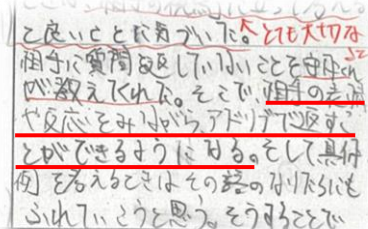
一人ひとりが「課題」を設定する。
学びの主体はいつも自分自身

Step 2: 学びの**サイクル**を回す



問いを持ち、試行錯誤する。
仲間とともに壁を乗り越え、また進む。

Step 3: **振り返り**、さらなる高みへ



つかみ取ったもの、仲間の支え、
それが次の「学び」への道標